

[第40回住まいのリフォームコンクール] 国土交通大臣賞などの受賞決まる

住まいのリフォームコンクールは「公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター」の主催により、住宅リフォームの普及促進とリフォームの水準向上を図ることを目的として、全国各地で施工された住宅リフォーム事例を募り、住まいとして優秀な事例について表彰し、これを消費者や事業者に広く紹介するもので、1985年度より毎年実施しています。

リフォーム前後がともに住宅である作品を募集する[住宅リフォーム部門]と、住宅以外の建物を住宅として再生したもののや、住宅を住宅以外に用途変更した活用事例を募集する[コンバージョン部門]の2部門にて開催し、6月23日の応募締切までに、[住宅リフォーム部門]に302件、[コンバージョン部門]に12件の応募が寄せられました。

「住まいのリフォームコンクール審査委員会」(委員長:松村秀一 早稲田大学 理工学術院総合研究所 上級研究員・研究院教授)による審査の結果、下記の上位賞7作品を含む入賞30作品を選定しました。

表彰は、10月7日(土)に行われる住生活月間中央イベント合同記念式典(OKBぎふ清流アリーナ/岐阜県岐阜市)において国土交通大臣賞の授与、また、10月30日(月)に当財団主催による表彰式を執り行います。30日には入賞者への表彰状の授与に合わせて、上位賞作品の作品発表会を開催いたします。

取材のご希望がございましたら、事前に下記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

■上位賞作品■

賞名	タイトル及び設計者・施工者	所在地	所有・建方形式 /構造
国土交通大臣賞 【住宅リフォーム部門】	築63年木造賃貸アパートの再生 tede 設計:(株)アッドスパイス+村上康史建築設計事務所 施工:(株)椎口工務店	京都府 京都市	賃貸共同建 /在来木造
(独)住宅金融支援機構 理事長賞 【住宅リフォーム部門】	工期2年の給排水設備再生プロジェクトで配管の長寿化と光熱 費を削減 設計・施工:三機テクノサポート(株)	千葉県 千葉市	持家共同建 /SRC造
(公財)住宅リフォーム・紛争 処理支援センター理事長賞 【コンバージョン部門】	土蔵と補う増築 設計:澤秀俊設計環境 施工:いもと建築	岐阜県 高山市	持家一戸建 /その他
(一社)住宅リフォーム推進 協議会会長賞 【住宅リフォーム部門】	剛な天井 設計:M2A+豊橋技術科学大学水谷研究室 施工:(株)イトコー	愛知県 豊橋市	持家一戸建 /在来木造
(一社)住宅瑕疵担保責任 保険協会会長賞 【住宅リフォーム部門】	「北山の家」～祖父の想いを繋ぐ古民家リノベーション～ 設計:松本設計 施工:(株)江田建設	佐賀県 佐賀市	持家一戸建 /在来木造
ミニマルの美学賞 (分野別特別賞) 【住宅リフォーム部門】	一枚天井でつながる、小さくて広いイエ。<50㎡5人暮らし> 設計:sasatt design office 施工:(株)水雅	東京都 豊島区	持家共同建 /RC造
築古リフォーム啓発モデル賞 (分野別特別賞) 【住宅リフォーム部門】	にわのある家 一外庭と内庭があり、明るく開放的ないえー 設計:一級建築士事務所YWA 施工:(株)POS建築観察設計研究所	兵庫県 神戸市	持家一戸建 /在来木造

入賞作品は、10月7日(土)・8日(日)に、住生活月間中央イベント展示会場(岐阜県岐阜市)においてパネル展示される他、全国で開催される住宅関連のフェアやセミナー等においても展示が行われる予定です。財団ホームページにおいても掲載されます。

<問い合わせ先>

公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター リフォーム情報部業務課 平井、野村

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル3階

TEL: 03-3261-4567 FAX: 03-3261-9357 ホームページ: https://www.chord.or.jp/chord_official/

第40回住まいのリフォームコンクール入賞者一覧

■優秀賞作品■

【住宅リフォーム部門】

タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・建方形式	構造
『空間・人・想い出』がつながる暮らし	atelier Mon Deco	アロックサンワ(株)	福井県福井市	持家一戸建	在来木造
傾斜地の借景	(株)アルティザン建築工房	(株)アルティザン建築工房	北海道札幌市	持家一戸建	在来木造
101年目の家	1110建築設計事務所	(株)建築工房市川	長野県上田市	持家一戸建	その他
瀬底の家 ～琉球古民家での暮らし方～	一級建築士事務所あまはじ	一級建築士事務所あまはじ	沖縄県国頭郡本部町	賃貸一戸建	その他
ハセハウス 一猫と楽しく心地よく暮らす家	宇治川大園建築設計事務所	ヒラサン(株)	京都府京都市	持家一戸建	鉄骨造
箕面の家 ～自由曲線と反転で豊かさを得た家～	Airhouse一級建築士事務所	(株)木村工務店	大阪府箕面市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
囲炉裏と暖炉に集う 山麓の京町家	(株)A-studio一級建築士事務所	(有)辻工務店	京都府京都市	持家連続建	その他
嗣 ～古民家再生～	越前良太デザイン研究所	錦天一建設	大阪府和泉市	持家一戸建	その他
鷺巣の走馬棟	MDS	(株)山崎工務店	埼玉県北葛飾郡杉戸町	持家一戸建	在来木造
アーチのある住まい	(同)オー・アイ・ディーアーキテクト	石栄建物(株)	東京都台東区	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート造
一つ屋根の下で暮らすく3世帯が家族になっていく同居リノベーション	(株)河原工房	(株)河原工房	大阪府茨木市	持家一戸建	在来木造
13年放置されたアパートの空き家問題を解決	喜多ハウジング(株)	喜多ハウジング(株)	石川県金沢市	持家一戸建	在来木造
減らすと増えた家～建物面積は減築しても、住空間・生活環境の充実感が増えた平屋リフォーム～	(株)東急Re・デザイン	(株)東急Re・デザイン	神奈川県横浜市	持家一戸建	在来木造
台と家ー小さくても大きく暮らす工夫ー	TOASt一級建築士事務所	(株)セットアップ	東京都中野区	持家共同建	鉄筋コンクリート造
母と私たちの家 一庭でつながる二世帯住宅	永峰昌治建築設計事務所	満建築工房(株)	神奈川県川崎市	持家一戸建	在来木造
庭師さんのバリアフリーガーデン ー「絶対に諦めたくない」に答える家ー	パナソニックエイジフリー(株)	パナソニックエイジフリー(株)	大阪府高槻市	持家一戸建	在来木造
記憶を刻む白い家	(有)ますいいいびんぐカンパニー	(有)ますいいいびんぐカンパニー	埼玉県川口市	持家一戸建	在来木造
吹抜けを中心とするつながりと温熱環境の両立する家	(有)ますいいいびんぐカンパニー	(有)ますいいいびんぐカンパニー	神奈川県川崎市	持家一戸建	在来木造
衣食住創～育む家～	松田まり子建築設計事務所	Level one design	沖縄県那覇市	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート造
段段好きになる家～立体的な空間活用のすすめ～	山口仁之設計事務所	(有)ビッグ・バン	東京都北区	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート造
5人と2匹 豊かな暮らしのワンルーム	(株)リリーフ	(株)リリーフ	熊本県熊本市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
オモヤとハナレ ー団地コミュニティの活性化を促す新たな住まい方の提案ー	YSLA Architects	C2S CREATIVE(株)	大阪府堺市	賃貸共同建	鉄筋コンクリート造

【コンバージョン部門】

路地とテーブルでつながる	田中昭成ケンチュク事務所	アーキモール	東京都港区	賃貸一戸建	在来木造
--------------	--------------	--------	-------	-------	------

※ 建築主(施主)の氏名については、公表していません。

※ 優秀賞は、設計者の五十音順です。

第40回住まいのリフォームコンクール

国土交通大臣賞 受賞作品

「築63年木造賃貸アパートの再生 tede」

設計:(株)アツスパイス+村上康史建築設計事務所

施工:(株)椎口工務店

Before



住戸とセットで賃貸もできる、土間となった1階のワークスペース。

After



廊下側は掃き出しの開口部と耐力壁をメリハリよく配置し、長辺方向の耐震要素を確保しつつ室内に光を取り込んでいる。



屋外のレンガタイルが室内に連続する共用ラウンジ。



第40回住まいのリフォームコンクール

■国土交通大臣賞 講評

作品名「築63年木造賃貸アパートの再生 tede」

日本の各地に数多く建てられてきた木賃アパート。昭和の昔からドラマや映画において、一人暮らしの舞台としてもしばしば撮影の現場となり、登場人物が鉄骨の外階段・外廊下を寂し気な音を立てて帰ってくる場面など、日本人なら誰もが知る典型的な風景をつくってきた。1960年代から1970年代にかけての高度経済成長期に多く建てられた木賃アパートも、そのまま建っていれば、今や築50～60年程度の古屋になっている。各戸に浴室を持たないそれらのアパートは多くが建替えを考えるような対象になっているだろうが、予算や市場の関係からそうたやすく建替えられないケースも少なくないと考えられる。それでは、これらの陳腐化した古アパートをどうすれば良いのか。

本作品は、まさにそうした日本中にあるだろう古アパートを、見事に生まれ変わらせた例として高く評価された。

施主は複数の賃貸物件を管理していて、表層の改修をただけでは近隣の賃貸市場での競争力に欠けるのを懸念していたところ、不動産プランナーや設計者と協働することで周辺のニーズを掘り起こし、大規模にスケルトン改修を行うことで、魅力的な賃貸アパートに生まれ変わらせた。

具体的には、近くに芸術系の大学があることからアトリエ併設の賃貸住宅を企画し、居住用の部屋を2階に限定し、1階を貸しアトリエ数戸と共用のラウンジにすることで、木造アパートの弱点である遮音性の低さをカバーしながら、一般居室以外にも魅力ある特徴的な空間を実現した。1階の中央に配置されたラウンジは2階の居住者も利用できるようになっており、イベントや交流を生み出す仕掛けにもなっている。これらによって 周辺のワンルーム・アパートにはない魅力づくりができたわけだが、仲介業者を限定することで、この魅力を理解してくれる入居者—芸術系大学の学生や関係者等—を募集する形をとった。施主の説明では、約15年で今回の投資は回収できる計画だという。

ハード面でのリフォームの内容に関しては、まず、住宅医でもある設計者がインスペクションを行い、それに基づいて、プランの見直しによる適切な耐力壁配置と、スケルトン・リフォームによる耐震補強を実施した。これによって、今後の長寿命化の基礎ができたと言える。更に、開口部を樹脂複合サッシに更新することで、防火性、断熱性の格段の向上と適法化が図られた。2階の各住戸には、面積が限られているため、シャワー・ブースを新設するにとどめ、他方で居住者がそれぞれの使い方を工夫できる土間スペースを設けることで、居住の楽しみを加えている。

コストを抑えながらこれだけの性能向上を図るために、改修計画自体はメリハリが効いており、既存利用部分はレトロな雰囲気グレー色で塗装し、床に明るいレンガを敷き詰めることで、暗かったイメージを一新する等、ここにも設計上の効果的な工夫が見られる。

以上より、本作品は国土交通大臣賞に相応しいものと評価できる。

第40回住まいのリフォームコンクールの概要

1. 主催 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 後援 国土交通省／独立行政法人 住宅金融支援機構／
独立行政法人 都市再生機構／一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会／
一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会
3. 協賛 公益財団法人 建築技術教育普及センター 他25団体
4. 目的 全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、住まいとして優秀な事例についてリフォームの依頼主(施主)・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者に広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とその水準の向上を図る。
リフォーム前後がともに住宅である作品を募集する[住宅リフォーム部門]と、住宅以外の建物を住宅として再生したものや、住宅を住宅以外に用途変更した活用事例を募集する[コンバージョン部門]の2部門にて開催する。
5. 応募者要件及び対象
 - 【住宅リフォーム部門】
応募者は、応募作品のリフォームの依頼主(施主)、設計者、施工者を原則とし、2021年7月から2023年6月までの間に、リフォーム工事が完了した住宅(国内にあるもの)を対象とする。
 - 【コンバージョン部門】
応募者は、応募作品のリフォームの依頼主(施主)、設計者、施工者を原則とし、2021年7月から2023年6月の応募締切までの間に、これまでとは違う用途へ変更し、リフォーム工事が完了した建築物(国内にあるもの)を対象とする。
6. 応募締切 2023年6月23日
7. 応募件数 【住宅リフォーム部門】302件 【コンバージョン部門】12件
8. 入賞件数 上位賞 7点
 - (国土交通大臣賞1点／(独)住宅金融支援機構理事長賞1点／
(公財)住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞1点／
(一社)住宅リフォーム推進協議会会長賞1点／
(一社)住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞1点／
ミニマルの美学賞、築古リフォーム啓発モデル賞(分野別特別賞)2点)
- 優秀賞 23点 合計 30点
9. 審査委員 委員長 松村秀一 早稲田大学理工学術院総合研究所 上級研究員・研究院教授
他10名
(添付資料－2参照)
10. 表彰式 令和5年10月30日(月) 13:30～
 - 表彰式 13:30～14:30
 - 作品発表会 14:45～16:15

審査委員会委員名簿

委員長	松村 秀一	早稲田大学 理工学術院総合研究所 上級研究員・研究院教授
委員	池本 洋一	株式会社リクルート SUUMO編集長
〃	嘉藤 鋭	独立行政法人住宅金融支援機構 マンション・まちづくり支援部 技術統括室長
〃	鈴木ひとみ	建築設計工房パッソアパッソ 代表
〃	中西ヒロツグ	イン・ハウス建築計画 代表
〃	中野 淳太	法政大学 デザイン工学部建築学科 教授
〃	平野 祐子	主婦連合会 常任幹事
〃	丸茂みゆき	文化学園大学 造形学部建築・インテリア学科 教授
〃	森田 芳朗	東京工芸大学 工学部工学科 教授
〃	山下 英和	国土交通省 住宅局 住宅生産課 課長
〃	須藤 哲夫	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 専務理事

(敬称略、所属・役職は令和5年9月現在(審査時点))